

研究課題名	通常の劇症1型糖尿病とirAEによる劇症1型糖尿病についての臨床的特徴の比較
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 早川 恵理
研究期間	(西暦) 倫理審査委員会承認後～2025年6月
研究の意義・目的	近年免疫チェックポイント阻害薬の免疫学的有害事象(irAE)により発症する劇症1型糖尿病が増えてきており、本来の劇症1型糖尿病と若干臨床経過が異なる可能性が示唆されている。劇症1型糖尿病は稀な疾患であるが、発症から数日程度でケトアシドーシスに至るため発症早期に診断・治療を行わないと致命的になる可能性がある。劇症1型糖尿病を見逃さず適切な対応に結び付けるため、その臨床的特徴を検証することを目的とした。
研究の方法 (対象期間含む)	2017年～2024年に当院にて劇症1型糖尿病として入院した患者の臨床データを後ろ向きにカルテから抽出し解析する。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	① 患者様の身体所見、血液検査データから患者の臨床的について解析を行う。 ②身長、体重、年齢、性別、治療内容、血液検査、臨床症状など 2017年10月～2024年10月に当院にて劇症1型糖尿病と診断され治療を行った患者 ③ 武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 早川 恵理、 杉山 徹 ④武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科 早川 恵理 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 内分泌代謝科 氏名 早川 恵理 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6771 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525

